

## 2年生 大学模擬授業

7月17日

2年生を対象に、10名の大学の先生方をお招きし、大学模擬授業を実施しました。最初の10分で、大学や学部の紹介をしていただき、それぞれの先生方の専門的な内容の講義を50分していただきました。直接大学の先生のお話を聴いて、大学の学びを具体的にイメージすることができました。第一志望校の決定に向け、また自らの志望をより強く持つための機会とし、自らの進路を深く考えてほしいと思います。また、大学における学びをこれまでよりイメージできた分、日々の授業の大切さを実感することができました。担当いただきました先生方、ありがとうございました。

### 模擬授業の様子

広島大学 大学院 総合科学研究科 教授 桑島 秀樹 先生



今回の講義で、美しさを「崇高」「優美」「絵様美」という3つの観点から見ることの面白さが分かり、美学というものに興味を持った。

広島大学 大学院 文学研究科 准教授 有松 唯 先生

今日の講義により、考古学とは昔の人類の社会について知る分野で、地理や世界史などの文学的な要素も科学などの理学的な要素も必要だということがわかった。



広島大学 両生類研究センター、大学院統合生命科学研究科、理学部 准教授 古野 伸明 先生



これからの生物の授業などの見方がすごく変わると思います。今回の講義を活かして、生物の授業を頑張ろうと思います。

広島大学 大学院 工学研究科 准教授 江口 透 先生

今後の日本は人工知能を取り入れたスマートファクトリーを目指していると知ったので、どのような機能を取り入れるかを発想を膨らませながら、今後の授業を受けていきたい。



県立広島大学 保健福祉学部 理学療法学科 講師 積山 和加子 先生



今の年齢、環境でしかできないことをやる。自分自身で大学の情報を集める。日々の授業に真剣に取り組む。

県立広島大学 保健福祉学部 看護学科 講師 伊藤 良子 先生

専門職なので、どんどん新しい知識を増やして時代の流れについていける方がいいと思いました。看護に必要な知識を学んでいきたいです。



広島市立大学 国際学部 講師 武田 悠 先生



私たちが今直面している核と原子力の問題について、大学の先生の話聞いて、自分自身で考えを深めることができ、またグループで交流することで、より考えを深めることができた。将来に役立つ良い経験になった。

広島市立大学 情報科学部 准教授 小寄 貴弘 先生

コンピューター制御やメカトロニクスのシステムのことを知ることができ、今後の進路選択の幅が広がりました。  
数学、理科、英語を中心に学習に取り組みたいと思います。



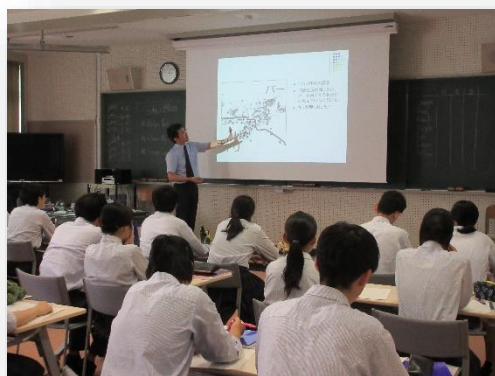
安田女子大学 教育学部 児童教育学科 教授 西川 ひろ子



幼児と関わる時は笑顔で接したいと思いました。年齢によって好きなものが違うから、何が好きなのかを学んでいこうと思いました。

尾道市立大学 芸術文化学部 日本文学科 教授 灰谷 謙二 先生

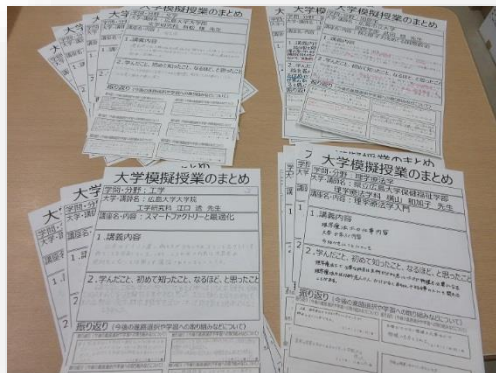
文学といっても机の上で学習するだけでなく、外に出て学習するようなのもあると知ったので楽しそうだと思った。そういった学習ができるように今は机の上で学習しようと思う。



生徒たちは大学での学びについて引き込まれるように聴き入っていました。



模擬授業が終わると、それぞれの教室で早速振り返りを行いました。講義内容を要約したり、自らが学んだこと、気づいたことをまとめて、グループごとにポスターを作成しました。



「自分の夢や目標を見つけ、将来何を学びたいかを考えよう！」  
がんばれ美高生！！